「気候変動とカーボンニュートラル」

私が先日、ニュースを見ていると、日本が二〇五〇年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を目指している、とアナウンサーが言っているのが聞こえました。

「カーボンニュートラル」という言葉を初めて聞いたので、お父さんに聞いてみると、

▼私たち人間は石油やガスを燃やすことで二酸化炭素などの温室効果ガスを発生させており、それが地球温暖化の原因となっている。そして、地球温暖化によって、「気候変動」と言われる大型の台風や大雨、熱波などが増えていること。

▼この気候変動を食い止めるためには、人間が出す温室効果ガスを植物の光合成などで自然が吸収してくれる量まで減らす必要がある。このように、地球に温室効果ガスが溜まらないようにすることを「カーボンニュートラル」ということ。

を教えてくれました。

この「カーボンニュートラル」や気候変動について高校生の兄に聞いてみたのですが、

「確かに最近、暑い日が増えている気がするけど、僕たちにはあまり関係ないんじゃないかな。」と関心のない様子でした。

「でも、気候変動は私たちが使う灯油やガスから出る二酸化炭素が増えることで起きるのだし、私たちにもできることがあるんじゃないかな。」と、私が言うと、

「そんなのは大人が考えることだし、僕たちが何かしてもあまり意味ないよ。」と言われてしまいました。

その後、どうしても納得ができなかった私は、インターネットで調べてみました。

▼地球の平均気温は約一三〇年前から約1・0度上昇していて、すでに世界各地で大型の台風や大雨、

干ばつなどで大きな被害が出ていること。

▼人間がこのままの生活を続けてしまうと、西暦二一〇〇年には最大5・7度まで上昇してしまい、取り返しのつかない被害が増えてしまうこと。

▼被害を最小限に抑えるためには、二〇五〇年までに世界の温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが必要なこと。

▼日本では、政府だけではなく、地方自治体も「カーボンニュートラル」を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言する都道府県や市町村も増えていて、札幌市も二〇二〇年二月に宣言していること。

▼気候変動を食い止めるため、世界中で高校生や大学生などの若い世代も様々な活動を行っていること。

このまま二酸化炭素を出し続けてしまうと、気候変動によって、自分たちの未来の環境が危険な状態になることや、市町村などの地域から取り組まなくてはいけないことを知りました。

「気候変動は自分たちの将来に関わることなのか・・・。」

私はこれまで聞いたことはあっても、遠いことのように思っていた「気候変動」という問題が、急に身近に感じました。

私が調べて知ったことを兄に伝えると、

「このままだと僕たちの生活も変わってしまうのかな・・・。」

と不安そうな声で言いました。

「日本でも毎年、台風や大雨で洪水が起きて、家や畑などに被害が出ているニュースが流れているけど、気温がもっと上がると、これがもっとひどいことになるのかな？」

と私が兄に聞くと、

「そうかもしれない・・・。」

と兄が答えました。

私たちにとって深刻な影響を及ぼす気候変動は、今まさに進んでいます。

このまま地球の気温が上昇すると、天候の変化だけではなく、私たちの食べ物や暮らし方にまで影響が出てしまう可能性があります。

今、私たちにできることは、どんなことがあるのでしょうか。

みなさんは、どう考えますか？